

## 2 ワークショップ

平成 22 年 1 月 26 日(火)と 2 月 6 日(火)の 2 日間、本構想策定の参考とするため、文化財の保護と活用について市民を公募しワークショップを開催した。

### 1. 歴史的な建造物や庭園の保護と活用について

#### ■Aグループ（文化財を所有している人達）の主な意見

- ・ 文化財を修繕するにもお金がかかり、それなりの景観を残すにも、技術的にも難しくなっている。
- ・ 個人的には遺したいとの思いはあるが、文化財的な価値があるのか、遺す価値があるのかどうか分からない。また庭園の保存も、宅地としての税金がかかり、植木の手入れにも負担が大きく、悩んでいる人が多い。

#### ■Bグループ（技術者等）の主な意見

- ・ 忠実に保存していくのではなく、その建物の50~60%を遺しながら、時代に合った活用をしていくことが重要で、「歴史文化産業」があってもいいのではないか。「文化産業=再生の文化」をポイントと考えた。
- ・ 文化財を活用していくためには、柔軟な活用の仕方や考え方が必要であり、Bグループとしては「再生文化産業の創出」が重要という提案となった。

#### ■Cグループ（市民が中心）の主な意見

- ・ 文化財については「保護し、壊してはならない」、このため如何に“活用するか、市民が参加するか、情報発信するか、遺すべき文化財を仕分けするか、協力体制を築くか”が重要。  
保護と活用に関しては、情報発信により一般市民に関心を持ってもらうことが最重要と考えた。



#### ■講評

- ・ Aグループは「所有者としての悩み」、Bグループは「再生文化産業」の提案、Cグループは「保護・活用・選択・組織・情報等」よく考えられている。

### 2 文化財を活用したまちづくりについて

#### ■Aグループの主な意見

- ・ 文化財を活かすには、人や拠点が必要で、ネットワークを組んで取り組むことが必要と考えられる。この時に中心となる人材（プロデューサー）を見出していくことがポイントと考える。  
また、足利の歴史・文化に関する各団体が活動しているが、これら団体間の交流が無く、一丸となって取り組むよう交流機会を設けて欲しい。
- ・ 足利にしかないもの、指定文化財以外の新たな文化財の調査研究（無形文化財を含む）、観光振興策、市民へのPR等、総合的に取り組むことが重要ではないか。

#### ■Bグループの主な意見

- ・ 文化財活用にはPRが必要で、散策マップや文化財のカタログ等を準備していく必要があり、そのための拠点づくりが必要となる（博物館のようなもの）。
- ・ 市の中心部の文化財は分かるが、周辺の文化財の分布が良く分からない。これらを取りまとめるNPOや人材を育成していくことが重要ではないか。一方で、文化財の盗難や破損の問題への対処が求められてきている。



#### ■Cグループの主な意見

- 行政と市民との連携を継続していくことが必要。また、文化財の再評価や勉強が必要であり、情報発信が求められている。
- ・ ハード面は道路や交通アクセス等の改善（主に行政）、ソフト面ではPRが必要で、地域ごとに特色を出すなどして魅力アップを図ることが重要と考える。

- ・文化財を活用したまちづくりは、仕組みづくりが重要で、活動を継続して価値観の共有化を図っていく必要がある。

#### ■講評

- ・Aグループは「プロデューサー・ネットワーク・人」、Bグループは「文化財の活用が重要（評価が必要、分布図・散策図が必要）」、Cグループは「行政と市民の連携が重要、PR・人の育成・地域別の特徴づくり、住んでも来ても楽しい足利市」の提案があった。
- ・文化財には、外向きの発信（入込客を増やし、滞在・周遊させ、見学・宿泊・食・土産等でお金を使わせる）と、内向きの発信（足利の文化財を通して、文化・学習・交流の機会を創る）があり、足利の個性を内外に発信することが重要です。

### 3 シンポジウム

足利市歴史文化基本構想策定について市民に普及啓発するとともに、市民に基本構想案を示すためシンポジウムを開催した。

#### ■テーマおよび趣旨

テーマ：「この故郷（まち）の歴史と文化を伝えてゆくのは、わたしたちですー。」

足利市歴史文化基本構想シンポジウム 市民(みんな)が主役!!文化財を活用したまちづくり」

#### ■開催日時

平成22年9月5日(日) 13:00~17:00

助戸公民館ホール 参加費：無料 参加者：86名

#### ■プログラム

##### 1. 歴史文化基本構想の概要(13:10~13:40)

- ①「文化財総合的把握モデル事業について」梅津章子氏(文化庁文化財部伝統文化課)
- ②「足利市歴史文化基本構想について」足立佳代(足利市教育委員会文化課文化財保護担当)

##### 2. 基調講演(13:40~14:30)

「歴史と文化からまちづくりを考える」西村幸夫氏  
(東京大学先端科学技術研究センター教授)



西村氏による基調講演

##### 3. 事例発表(14:30~15:30)

- ①「足利庭園文化研究会の活動について」  
足利庭園文化研究会 代表 外丸実氏
- ②「足利市文化財愛護協会の活動について」  
足利市文化財愛護協会 副会長 市橋一郎氏
- ③「NPO法人ぎょうだ足袋蔵ネットワークの活動について」NPO法人ぎょうだ足袋蔵ネットワーク  
理事 中島洋一氏

##### 4. パネルディスカッション(15:45~17:00)

コーディネーター：蟹江好弘氏(足利市歴史文化基本構想等策定委員会委員長)

パネラー：西村幸夫氏(東京大学先端科学技術研究センター教授)

：中島洋一氏(NPO法人ぎょうだ足袋蔵ネットワーク理事)

：外丸実氏(足利庭園文化研究会代表)

：市橋一郎氏(足利市文化財愛護協会副会長)

：日下部高明氏(足利市歴史文化基本構想等策定委員会副委員長)

：梅津章子氏(文化庁文化財部伝統文化課)

：足立佳代(足利市教育委員会文化課文化財保護担当)



パネルディスカッション